

# 2022 JCVビジネスセミナー

地域産業 SDG's・持続的成長の旗手【次女の事業継承】

震災廃業に待った!ワタシが継ぐ、

## 伊達家ゆかり400年の茶葉を和紅茶に「G20採用・kitaha」全国展開チャレンジ

商用茶北限とされている宮城県石巻市の桃生茶。北緯38度の茶畑は今や一軒の農家が400年の伝統を担っています。2011年、この茶畑を扱う地元の茶舗あさひ園が被災。やむなく廃業を考えた当主に、次女が事業継承を願い出て、新たな桃生茶づくりが始まりました。雪を被り、冬寒に耐えて八十八夜を迎える茶葉を、次代に持続するべく取り組んだ付加価値化は「和紅茶」として実現。茶葉はあるものの工房がなかったため静岡へ運び、設備を間借りして製品化に挑戦すること数年。遂に2019年G20大阪サミットの晩餐会で、全国唯一の採用紅茶となったkitahaが誕生します。本年、念願の自社工房が竣工し、未利用部位を活用したスイーツ、さらには秋摘茶葉を活用した烏龍茶と、進化しつづける“継ぐ姫”のドキュメントです。

日時 **12月7日(水)**  
16:00～17:30 (開場 15:30)

会場 **上越ケーブルビジョン メインスタジオ**  
(上越市西城町2-2-27)

定員 **30名** (定員になり次第締切となります)

セミナー参加者様へプレゼント!

和紅茶「kitaha」ティーバッグ缶入り



雪に埋もれて春を待つ茶葉ならではの、世界が認めたやわらかな香りの紅茶です。和菓子ともよく合う美味しさです。

### 講師

有限会社 ファーム・ソレイユ東北

kitaha企画・開発室 室長

**日野 朱夏氏**

地元銘茶舗の次女として生まれ、実践女子短期大学出版編集コースに進学。出版社等を経て稼業の茶舗に入社。伊達家以来400年の歴史ある地元茶葉・桃生茶の付加価値による事業継承を志し、「和紅茶」の製品化に取り組む。女性ならではの感性と、茎一本も無駄にしないサステイナブルなコンセプトからG20採用の他、2019年新東北みやげコンテストグランプリ受賞。「小さな地域産品」を全国ブランドへとチャレンジする第一人者です。



### モデレーター

ブレイントラストアンド  
カンパニー株式会社

代表取締役社長

**大志田 典明氏**

大手百貨店を経て地域ブランドマーケティング会社ブレイントラストを設立。多彩な企業の市場戦略・商品開発を支援する他、佐渡乳業、杉田味噌醸造場など新潟発地域資源の全国展開をサポート。経済産業省Japanブランド東北地区審査員。



### 申込方法

参加申込書に必要な事項をご記入の上、FAX または E-mail でお申込ください。

定員 30 名になり次第、締切させていただきます。(注) 新型コロナウイルス感染症対策を講じて開催いたします。

## 参加申込書

【申込宛先】 FAX : 025-524-6118 Email : jcv-biz-seminar@jcv.co.jp

会社名・個人名		業種	
住所	〒(      -      )		
TEL		FAX	
参加者氏名	所属・役職	メールアドレス	

※お申込みの際の個人情報は、申込み後のお問い合わせや連絡の為にのみ使用します。プライバシーポリシーについては、当社ホームページをご覧ください。 <https://www.jcv.co.jp/company-policy>

主催：上越ケーブルビジョン株式会社

後援：上越商工会議所、新井商工会議所 協力：東経連ビジネスセンター

お問合せ：上越ケーブルビジョン(総務部) TEL: 025-526-3476